

(別添5)

事業所名 グループホーム やまなみ

2 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37・40	特に楽しみの支援として、外食も含め、利用者の意向を確認した上での食事作り等を定期的に行う事が重要である為、関連する委員会と連携して検討する。(頻度、日時等)	希望の確認を確認し、買い物や調理、皆での食事が楽しめる機会を多く作る。	①利用者が多く集まりやすい日時を設定する。 ②予定日までに日常的に希望を確認する。 ③終了後に評価を行い、次回に活かす。	12ヶ月
2	19	家族が認知症を正しく理解する事が重要と考えているが、今後、対応によっては症状が悪化する可能性がある。	日常の訪問時や家族会を通じて、認知症の正しい理解を働き掛ける。また、家族が安心できる伝え方で報告する。	①家族会の運営を見直す。 ②家族会で認知症のテーマを議題とする。 ③家族への伝え方や伝えるべき内容等をその都度検討する。	12ヶ月
3	35	消防訓練は定期的に行なっているが、その他災害を想定した教育や訓練が不十分である。	訓練や教育、物品の確認等を定期的に行い、防災意識を高める。	①防災マニュアルの再点検。 ②定期的な緊急連絡の訓練。 ③防災に対する再教育。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。